

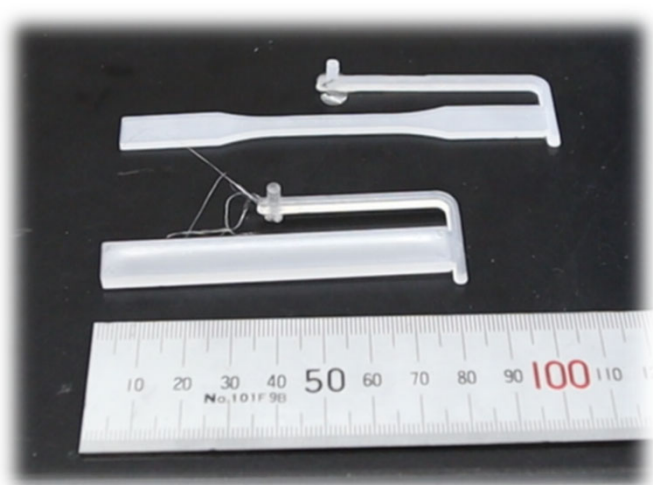
卓上射出成形機

■機器の概要

卓上射出成形機はプラスチックの強度試験用のダンベル試験片と短冊試験片を成形することができます。成形に必要な樹脂量が少なく、試料交換が容易であるため、試験研究や品質管理等、幅広く利用できます。

■活用事例

プラスチック試験（JIS K 7161とJIS K 7171）の引張試験、曲げ試験に適応するダンベル試験片と短冊試験片を作製する。最小量（100g）の樹脂を投入した場合、約5本作製できます。



射出成型した試験片
（上：ダンベル試験片 下：短冊試験片）



精密小型引張圧縮
試験機

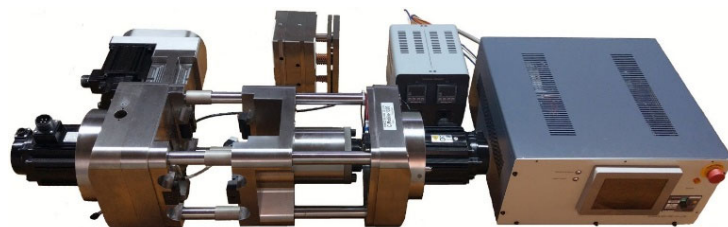


アイゾット・シャルピー
衝撃試験機

■仕様・留意事項

主な仕様

- 型式 : C,Mobile-1320
- メーカー : エプソンテックフオルム株式会社
- 理論射出容量 : 7.69 cc
- 最高加熱温度 : 430℃
- 型締め圧 : 10 tf
- 樹脂必要量 : 100 g以上
- 試験片のサイズ : ダンベル試験片（JIS K 7161-2：2014の1BA）
短冊試験片（JIS K 7171：2016推奨試験片）



本機器は、（公財）JKAのオートレースの補助を受けて、2019年度に購入・設置しました。